



熊本県小売業 S A F E 協議会を開催しました。

熊本労働局では、今年度第2回目の熊本県小売業 S A F E 協議会を開催しました。

実施日	令和5年12月11日(月)
場所	株式会社ロッキー水前寺店 (熊本市中央区水前寺2-4-15)
内容	協議会構成員の事業場において取り組まれている安全衛生対策の中から、広く周知を図る必要があると思われる好事例について、現場視察を行うことにより、その取り組み効果等について確認を行いました。

本協議会では、冒頭に、健康安全課長から、「熊本における労働災害の発生状況について、新型コロナウイルス感染症を除くと2番目に多い業種が小売業であり、その多くを転倒災害が占めていると説明を行いました。また、本日の取り組み内容は転倒災害防止にもつながるものであり、是非参考にしてもらいたい。」とのメッセージが伝えられました。

その後、現場視察の前に株式会社ロッキーの永野総務部長から、好事例の内容である「お掃除ロボット」はロッキーの複数の店舗において試行的に導入し、現在は全店舗に導入しており、清掃作業に係る労力が約3分の1になったとその効果について説明が行われました。

また、今後の取り組みについて、商品の棚だしにAIロボットの導入を検討している等の説明がありました。



健康安全長の説明

その後、店舗内に移動して「お掃除ロボット」が店内でどのような動きをしているのかと併せて安全性などについて視察を行いました。

また、店内全体を動き回るため、店舗のセール内容を自動音声で発信していました。



(株)ロッキーからの説明風景

実際に「お掃除ロボット」の稼働状況を視察して、構成員の方も興味を示され、永野部長へいろいろな質問が行われていました。

今後も、熊本労働局では、小売業の労働災害防止のための施策を推進してまいります。



視察風景(お掃除ロボット)